

第 22 回 全国高等専門学校デザインコンペティション 2025 in 福井 「織りなす」

空間デザイン部門 募集要項

【テーマ：織りまざる住まい】

【課題概要】

我々が生きる現代社会では、生活様式やコミュニティが多様化しています。このような時代においては、様々な国籍をはじめ背景が異なる人たちがコミュニティをつくり、そこでの様々な要素が織りまざる生活の中で、支え合い助け合うことで強い絆ができていくと考えられます。

本課題では大規模な住まいではなく、「織りまざる住まい」をテーマに、複数の人たちが空間を共有し、多様性の観点からライフスタイルや文化が違う人たちが助け合いながら一緒に集まり過ごしている空間を提案してください。その際、地域の文化を育み、周辺に居住する地域住民とも助け合い絆も深める場として機能するよう計画してください。

書籍、専門誌などによる文献での調査、現地の状況や環境を直接確認するフィールドワーク、地域の課題を把握するための地域住民へのインタビュー調査、など様々な視点から調査分析を行ってください。また、創造力を最大限に発揮し、未来の住まいの在り方を模索し、地域社会に貢献する新しい空間デザインを提案することを期待しています。

1. 設計条件

- ① 住宅、公共施設、商業施設、広場など、用途は自由に想定してよい。
- ② 計画の対象とする敷地は、あらゆる地域を自由に想定してよいが、日本国内とする。
- ③ 実際の地域・場所などの抱える課題、将来の地域社会の状況について調査したうえで提案すること。

2. 競技方法

空間デザイン部門は、予選と本選に分けて実施する。

(1) 予選

- ① 提案内容をプレゼンテーションポスター(A1 サイズ(横向き)1 枚)にまとめ、期日までに印刷物を所定の宛先に郵送により提出すると同時に、電子データも所定の方法で提出する。
- ② 応募されたプレゼンテーションポスターに対して審査員が審査を行う。10 点程度を選出し、本選出場者を決定する。
- ③ 審査結果は 9 月上旬に「デザコン 2025 in 福井」公式ホームページ (<https://デザコン.com/>) に掲載する。
また、予選通過チームの代表学生と指導教員にはメールにて直接通知する。その際に、審査員からのコメントを伝える。コメントを基に、本選へ向けて案をブラッシュアップすること。

(2) 本選

本選では、次のプレゼンテーションに基づいて審査委員による評価を行う。

- ① ポスターセッション：ポスター（A1 サイズ（横向き）最大 2 枚：予選で提出したポスターの他に、追加あるいは差し替えることは可）、模型等を用いたプレゼンテーションおよび審査員による質疑を行う。
- ② オーラルセッション：スライドショー、模型（CCD カメラまたはビデオカメラ）を用いたオーラルプレゼンテーションとする。

- ※ プレゼンテーションスペースは、各チーム幅 1,800 mm、奥行き 1,500 mm、高さ 2,000 mm の空間とする。
- ※ 本選の詳細（プレゼンテーションの時間や方法、備品など）は、9 月上旬に公式ホームページにて公開する「本選出場要項」に示す。また、予選通過チームの代表学生と指導教員にはメールにて直接通知する。

(3) 審査ポイント

審査では以下の項目を重点的に評価する。

- ① 提案の創造性
- ② デザインの総合性
- ③ プレゼンテーション力

3. 質疑応答

募集要項の内容（課題内容、設計条件）に関する質疑応答は行わない。ただし、日程および提出方法などの事務的な質疑については、下記の期間・方法にて受け付ける。

- ① 受付期間：2025 年 4 月 21 日（月）～ 5 月 2 日（金）17:00
- ② 質問方法：デザコン 2025 in 福井公式ホームページ（<https://デザコン.com/>）の空間デザイン部門の「質疑受付」から行う。
- ③ 回答公開：5 月中旬から 5 月下旬に、公式ホームページの空間デザイン部門の「質疑応答」にて、回答の内容を公開する。

4. 予選応募方法

(1) 予選エントリー手続き

- ① 受付期間：2025 年 8 月 1 日（金）～ 8 月 22 日（金）17:00
- ② 応募方法：デザコン 2025 in 福井公式ホームページの空間デザイン部門の「エントリー」から行う（Google アカウントが必要）。エントリー時にポスターの電子データを提出するので、事前に準備しておくこと。

(2) 提出物および提出方法

- ① 提出物
 - ・ ポスターの印刷物（A1 サイズ（横向き）1 枚）
- ※ ポスターはパネル化せずに郵送すること。
- ※ ポスターの内容には、設計趣旨、配置図、平面図、立面図、断面図、透視図(CG、模型写真含む)、イラスト等を適宜選択し、表現すること。
- ※ ポスターには、応募者の氏名・所属が判別できるような情報を記入しないこと。
- ※ 設計趣旨等の文章表現について、主たる言語は日本語とすること。
- ・ ポスターの電子データ（pdf 形式）
- ※ データサイズは 100 MB 以下にすること。
- ※ ファイル名は、[部門名称_高専名(・キャンパス名)_代表学生氏名]とすること。
例) 空間_福井_高専太郎.pdf または 空間_仙台名取_仙台太郎.pdf

② 提出方法

ポスターは下記の住所へ予選エントリーの受付期間内に必着で郵送すること。また、表面に「デザコン空間デザイン部門ポスター」と朱書きすること。

ポスターの電子データの提出（アップロード）は、予選エントリー時に公式ホームページの空間デザイン部門の「エントリー」から行う。

【郵送先住所】

宛先名	： 福井工業高等専門学校 空間デザイン部門事務局
郵便番号	： 916-8507
電話番号	： 0778-62-8210
住所	： 福井県鯖江市下司町

③ 提出期間：2025 年 8 月 1 日（金）～ 8 月 22 日（金）17:00

④ 受領確認：エントリーの受付確認に関しては、エントリーで入力された代表者および指導教員のメールアドレスに内容受付のメールを自動配信する。メールアドレスについては入力ミスがないように十分確認すること。

(3) 参加費

- ・ 予選審査費は 1 作品につき 2,000 円とする。
- ・ 参加費は、2025 年 9 月 1 日（月）までに指定の口座に振込むこと。
- ・ 振込まれた予選審査費については、いかなる場合においても返金には応じない。
- ・ 振込者名は、「部門名称（空白）高専名の略称（空白）担当者名」とすること。

例）クワカン フクイ コウセンタロウ

※ なお予選通過後は、別途本選参加費（1 名あたり 1,800 円）が必要である。

【振込口座】

銀行名	： 福井銀行
店名	： 鯖江支店
店番	： 200
口座種別	： 普通預金
口座番号	： 6069987
口座名義	： 第 22 回 全国高等専門学校デザインコンペティション事務局
	： 学生課長 田中 賢一
	： ダイニジュウニカイ ゼンコクコウトウセンモンガッコウデザインコンペティションジムキョク
	： ガクセイカチョウ タナカケンイチ

5. 本選

本選は 2025 年 11 月 8 日（土）および 9 日（日）に実施する。

6. 応募資格

- (1) 高等専門学校に在籍する本科生および専攻科生とする。
- (2) チームは個人もしくは4名以内で構成する。
- (3) チームメンバーの所属する学科や専攻は問わない。
- (4) 同一人物が空間デザイン部門の複数のチームに参加することは認めない。
- (5) デザコン 2025 in 福井では、空間デザイン部門・創造デザイン部門・AM デザイン部門の3部門のうち1部門にしか応募できない。ただし、この3部門で予選通過できなかった場合には、構造デザイン部門への応募を可とする。

7. 審査員

審査方法は予選、本選ともに審査員の協議によるものとする。なお、本選は公開審査とする。

委員長：野嶋 慎二（福井大学 学術研究院工学系部門 建築建設工学講座 教授）

委員：柳川 奈奈（建築家 有限会社設計工房顕塾 代表取締役）

委員：瀬戸川 信之（建築家 有限会社アーキズム建築設計事務所 代表者）

8. 表彰

- | | |
|------------|-----|
| (1) 最優秀賞 | 1 点 |
| (2) 優秀賞 | 2 点 |
| (3) 審査員特別賞 | 2 点 |

9. 著作権等

提出作品の著作権はそれぞれの製作者に属するが、主催者はこれを書籍等の印刷物への掲載または Web 等で公開する権利を有し、これを妨げないものとする。なお、ここで言う提出作品とは、予選に提出された応募作品と本選に再提出された作品を指す。オフィシャルブックには応募作品とともに応募学生名、指導教員の氏名が記載される。また、肖像権の取り扱いについては、参加者からの申し出がない場合、肖像権の使用に同意を得たものとする。

10. 付記

- (1) 応募作品には他のコンテスト、コンペティションに応募したものを使用してはならない。
- (2) 応募要項に違反した場合は失格となる場合がある。
- (3) 応募作品は返却しない。
- (4) 応募作品の取り扱いにおいて、大会事務局は最善の注意を払うが、天災等の不可抗力による損傷に関しては、責任を負いかねる。また、輸送時の損傷についても大会事務局は一切責任を負わない。
- (5) プレゼンテーション資料の作成にあたっては、全国高等専門学校デザインコンペティションの趣旨に則った適切な表現を用いること。